

妙見信仰と八代

開館30周年記念

令和3年度秋季特別展覧会

各地に現存する「妙見さん」を集結し、
八代の歴史文化の核心に迫る

古代より日本各地に広まった「妙見」。中でも八代の妙見信仰は古い歴史を誇ります。

妙見の正体とは何か。なぜ八代で妙見信仰が定着したのか。

妙見信仰に関する歴史資料や作品から、多様で奥深い妙見ワールドと八代の関係を解き明かします。

※新型コロナウイルス感染症の影響で内容が変更になる場合があります。

最新情報は市立博物館ホームページを確認ください。



▶熊本県指定重要文化財 木造阿彌陀如来坐像

八代市西宮町 階下釈迦堂所蔵

かつて妙見宮の本地堂にまつられていた

亀蛇に乗った妙見の本地仏（江戸時代）

と き 10月22日(金)～
11月28日(日)

午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

ところ 市立博物館

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般 800円（640円）

高大生 500円（400円） 中学生以下無料

※（ ）内は20人以上の団体料金

※障がい者手帳などを提示した人は無料

※11月3日(祝)は無料開館



▶亀蛇に乗った妙見尊像

八代市立博物館所蔵

亀蛇に乗って海を渡る妙見尊像で、かつて八代妙見宮一乗坊に伝来した仏画（江戸時代）



▶大分県指定重要文化財 木造妙見菩薩坐像

大分県中津市本耶馬溪町青地区所蔵

九州で現存する最古の妙見菩薩像（平安時代）

展覧会講座

と き 11月7日(日)

午後1時30分～午後3時

演 題 八代の妙見信仰のナゾを語る

講 師 展覧会担当学芸員

申込み 事前予約制です。電話で申し込みください。

定員 30人

受付開始 10月4日(月)～

申込先・問合せ 市立博物館 ☎345555

無料